

Grand Design

板橋区立板橋第五中学校

教育目標の達成

- ・進んで学ぶ生徒
- ・思いやりのある生徒
- ・健康な生徒

目指す学校像（魅力ある学校づくり）

- ・生徒、保護者、地域から誇りと思っただけ
- ・生徒、保護者、地域と望ましい人間関係をつくれる
- ・結果を出すことにより責任を果たすことができる

豊かな人間性と社会性の育成

- ・思いやりの心情を育成
- ・いじめアンケートの毎月実施
- ・人権教育と質の高い道徳授業の実践
- ・ボランティア活動の充実と主体的な参加
- ・hyper-QUとエゴグラム診断の活用

めざす子ども像（板橋第四小学校と共通）

- ・心身ともに健康で豊かな感性をもち、思いやりのある子ども
- ・自分の意見をもち、伝え、他人の意見も聴く姿勢をもつ子ども
- ・規範意識を身に付け、自ら考え、判断し、責任をもって行動することができる子ども
- ・基礎学力の習得とその活用により、ものごとの本質を考えられる子ども
- ・ものごとに協働して取り組み、果敢に挑戦する子ども

健康で安全な生活と体力向上

- ・早寝早起き朝ごはんを励行
- ・補助教材を活用した防災教育の実施
- ・オリンピック・パラリンピック教育
- ・めあてを明確にした避難訓練を実施
- ・新型コロナウイルス感染防止策の実施
- ・定期的な安全点検の実施と補修・改善

交流

- ・外国人講師
- ・保、幼、小との交流
- ・加賀さくらの社
- ・加賀福祉園

家庭学習

- ・教科ごとの宿題
- ・自己課題解決型学習
- ・教員が確認
- ・宿題から自学自習へ

確かな学力の育成

- ・板橋区授業スタンダードの確実な実践
- ・課題解決型の授業によるメタ認知能力の育成
- ・アクティブラーニングによる学びの深化
- ・1人1台パソコンの授業での活用
- ・キャリア教育による自己実現への意欲向上

補充教室

- ・週2回の補充教室
- ・指名制で実施
- ・考査前は自由参加型
- ・長期休業中は別途



iCS・学校支援地域本部

保護者・地域との連携

- ・情報の共有（学校だより、学年だより、Webページ）
- ・コミュニティ・スクール委員会
- ・NPO法人による学習支援

目指す教師像

- ・はじめに子どもありき
- ・自ら改善策を示す
- ・画一的な指導から個別的な指導へ変換
- ・高いプロ意識の組織人
- ・高い人権意識

板橋第四小学校

- ・小中一貫教育の実践
- ・9年間を見通した教育活動
- ・研究授業の相互参観と協議会へ相互参加
- ・生徒会による中学校紹介と運動会へのボランティア派遣
- ・小学生の中学校体験
- ・小中一貫カリキュラムの実践
- ・小学校と中学校の良い所どり
- ・小学校・中学校間での授業交流
- ・年3回の合同研修

教員の研究と研修

- ・アントレプレナーシップ教育とロジカルシンキングの指導力向上
- ・週案作成を基にした教材研究を日常的に行う
- ・いじめ対策や体罰根絶などの校内研修を年間を通じて行う
- ・区の教育研究会へ積極的に参加し自己の課題に合わせた研鑽を積む